



まちのり寺町ポート
オープニングセレモニー

◀かなざわレンタサイクル
「まちのり」

自転車のレンタルサービス。本市住民の皆さんだけでなく、観光客の方々にも利用されています。

防災訓練▶

いつ起きるかわからない災害に備え、定期的な防災訓練は必要不可欠です。



議会活動フォト

▲金沢マラソン

2回目の開催となった金沢マラソン。今年も世界中から多くのランナーに参加して頂きました。ボランティアの方々も本当にお疲れ様でした！

星稜高校野球部の金沢市役所訪問▶

「スポーツが街を元気にする、山野市長のスローガンであり、高校生にもぜひ頑張っていたきたいです。松井選手の1年後輩、林監督と一枚。」



《喜多浩一プロフィール》

昭和 45 年 5 月 野町に生まれる

52 年 3 月 藤蔭幼稚園卒

58 年 3 月 森山町小学校卒
(金沢東警察署で少年剣道)

61 年 3 月 星稜中学校卒
(剣道部主将)

平成 元 年 3 月 金沢泉丘高校卒
(剣道部主将)

9 年 3 月 早稲田大学卒

平成 9 年 4 月 今村証券株式会社入社

23 年 1 月 // 退社

23 年 4 月 金沢市議会議員選挙に初当選

27 年 4 月 金沢市議選挙で2期目の当選

野町校下青年会・野町弥生消防分団所属

金沢市泉本町に在住

資格 証券アナリスト・ファイナンシャルプランナー

国家試験合格 行政書士・宅地建物取引士

家族 妻、長男(米泉ドジャース→石川中央ボーイズ)、次男

金沢市議会議員

喜 多 浩 一 通 信
き た こう い ち

Vol.16 発行・喜多浩一



市議会議員 2 期目の折り返しが近づいて

昭和から平成になり、もう29年目を迎えることとなりました。昭和64年1月、私がちょうど大学受験を控えた高校3年生の時に昭和天皇が崩御されましたが、その時の記憶は今でも鮮明に心の中に残っています。月日が経つのが何と早いことか。少し寂しさを感じるほどです。

天皇陛下が生前退位のご意向を示されましたが、憲法や皇室典範などの法律上の課題が多い中、天皇陛下のご年齢を考えれば、早急に全ての結論を出さねばなりません。国会の審議には、いつも以上に注目していきたいものです。

また、米国でも新しい大統領が誕生しました。防衛やTPPの問題など懸案事項が山積する中、日米関係という二国間の従来の枠組みだけでは何も解決しない時代に入っています。日本周辺のアジア諸国との関係においても、もはや米国頼みでは済まされない問題ばかりであり、日本独自の外交戦略とその実行力が試されていると言えます。

そして、金沢市においても、山野市長が「世界の交流拠点都市 金沢」の重点戦略計画を発表してから3年が経過しました。北陸新幹線開業のおかげで、観光客や若者の本市移住の増加など、他都市に比べ恵まれた環境にあるとはいえ、決して楽観できるような状況ではありません。議会としても、山野市長とより良いタッグを組みながら、これからも金沢市の発展に努めていかなければなりません。これからも、今まで以上のご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

この「喜多浩一通信」も今号で16回目の発行となりました。バックナンバーについては下記アドレスにてご覧になれますので、アクセスしていただければ幸いです。
(喜多浩一)

<http://www.kita-koichi.com/archive2/>

